

森っ子日記

9/30

2学期が始まって、1か月が経ちました。5年生が育てている稲は、重そうに頭を垂れ、稲刈りの時期となりました。八十八もの工程を踏み、手間暇かけて育てるということから、お米という漢字ができたといわれています。夏休みの間も、順番に様子を見て世話を続けた5年生。本日、待望の稲刈りです！

けがをしないように気を付けて鎌を使います。



刈る担当 稲と草を分ける担当
刈った稲を結ぶ担当…
声をかけあいながら、力を合わせて作業をする5年生は、とても頼もしく輝いていました！

